

耳鼻咽喉科・頭頸部外科

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	オリエンテーション	秘書	8:50	耳鼻咽喉科医局
	手術見学	寺田, 篠田, 中村, 廣瀬, 柴田	9:30	手術室
	耳鼻咽喉科総論	都築	16:00	カンファレンス室
火	担当症例プレゼン準備	任	9:00	カンファレンス室
	教授回診	都築	14:30	9東病棟
	診察実習	西村, レジデント	15:15	耳鼻咽喉科外来
	症例検討会	都築	16:30	カンファレンス室
水	手術見学	都築, 斎藤 西村, 河野, 福武	8:30	手術室
	外来見学 (初診・漢方外来) 聴力検査実習 検査体験実習	任, 都築 河野, 福武 鼻・腫瘍チーム	9:00 14:00 14:30	耳鼻咽喉科外来 聴力検査室 耳鼻咽喉科外来
金	国試演習	河野	9:00	カンファレンス室
	外来見学	西村, 寺田	10:10	耳鼻咽喉科外来
	平衡機能検査	大田	14:00	耳鼻科外来
	気管切開	中村, 福武	15:00	ICU
	総括	齋藤	16:00	カンファレンス室

◎ 診療科名： 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

◎ 責任者氏名： 都築 建三 主任教授

◎ 指導教員氏名： 寺田 友紀 准教授、任 智美 臨床准教授、

大田 重人 講師、斎藤 孝博 講師、篠田 裕一郎 助教、

西村 理宇 助教、中村 匡孝 助教、廣瀬 智紀 助教

◎ 実習概要

1.カンファランス、2.教授回診、3.病棟実習、4.クルズス、5.模擬実習（耳鏡・鼻鏡の使い方）、6.模擬実習（喉頭ファイバー）、7.外来見学、8.手術見学、9.平衡機能検査、10. 臨床研究参加などを行い、耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域において的確な診断と治療方針の立案を目指す。

◎ 各診療科における到達すべき学修成果（アウトカム）

（臨床実習の授業概要「到達目標（アウトカム）」に準拠する）

- 耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域における主要疾患についてアセスメントができる。
- 耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域の患者の基本的診察ができる。
- 完全で、正確で、系統だった症例提示（プレゼンテーション）ができる。
- 基本的な臨床検査を自らが施行でき、得られたデータの意義を説明できる。
また画像診断の所見が適切に読める。
- 疾患の背景や正しい治療法や予後を説明できる。
- 患者の性格、社会的背景や立場を理解し、対応ができる。

◎ 準備学習ならびに事後学習に要する時間

- 3年次の講義資料をよく復習すること（2日）
- 聴力検査の所見が読めるようになること（30分程度）

◎ 評価方法

知識、態度（積極性）、コミュニケーション、病態の把握、プレゼンテーション技術（構成、スライドの見やすさ、伝え方など）について評価。

評価基準をループリックで明示。

【知識★】

点数	基準
5	深い知識を持ち、臨床問題を的確に応用できる。
4	必要な知識を十分に持ち、指導ありで応用可能。
3	基本的な知識はあるが、応用には指導が必要。
2	知識が不十分で、学習の努力が必要とされる。
1	基本的な知識が欠けており、独力での対応が難しい。

【態度（積極性）★】

点数	基準
5	非常に積極的で、自ら進んで学び、行動を起こす。
4	積極的であり、指導を受けた際に適切に行動できる。
3	指導には応じるが、自発的な行動がやや少ない。
2	学ぶ姿勢に欠け、行動が消極的。
1	学ぶ意欲や積極性がほとんど見られない。

【コミュニケーション★】

点数	基準
5	患者や医療チームとのコミュニケーションが非常に円滑で的確。
4	基本的なやり取りが十分であり、スムーズに対応可能。
3	課題はあるが、最低限のコミュニケーションが取れる。
2	誤解やミスが目立ち、コミュニケーション力が不足している。
1	コミュニケーションが成立せず、指導の介入が必要。

【病態の把握】

点数	基準
5	病態を正確に把握し、治療方針の提案ができる。
4	病態を概ね理解し、補助を受けながら治療方針を考えられる。
3	基本的な病態の理解はあるが、詳細な把握は不十分。
2	病態の理解が浅く、大部分で指導を要する。
1	病態をほとんど理解できていない。

【プレゼンテーション技術（構成、スライドの見やすさ、伝え方など）】

点数	基準
5	内容が論理的かつ分かりやすく、構成や伝え方が非常に優れている。
4	全体的に良好だが、一部で改善の余地がある。
3	基本的なプレゼンは可能だが、構成や伝え方に課題がある。
2	準備不足や構成の不備が目立つ。
1	十分に内容を伝えられない。

◎ 中間評価とフィードバック

- 実習中以下の評価を行う。
- 火曜日午前、担当症例を供覧しながら質問を行う。
- 火曜日午後、医局カンファレンスにおいて担当症例のプレゼンテーションを行う。
- 総括にて、質問方式で実習中に得られた知識などを確認する。

◎ 注意事項

- 初日は8時50分に8号館5階耳鼻咽喉科・頭頸部外科医局に集合すること。
- 秘書からPHSと予定表を受け取ること。
- 水曜日手術担当症例は時間がずれることがあるので、その度状況を主治医に確認すること。
- 休日は原則、実習はなしとする。